

※ 受理 年月日		※ 受理 番号	
水路使用許可申請書			
東京都水上安全条例第17条第1項の規定により申請をします。			①申請する日を記載する
②申請先の警察署名を記載する		令和〇〇年 〇 月 〇 日	
警視庁 〇〇 警察署長 殿		申請者 住 所 東京都〇〇区〇〇〇 △-△-△	
③行為の主体となる者を記載する		氏名又は名称 〇〇株式会社 (法人にあっては、さらに代表者の氏名) 代表取締役社長 甲野 太郎	
		電話 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
目 的	底質調査		④目的を具体的に記載する
場 所	〇〇川 〇〇区△△ ×-×先 約〇m		⑤河川名のほか最寄の住所を記載する
期 間	令和〇〇年 〇月 〇日 〇時 〇〇分から 令和〇〇年 〇月 〇日 〇時 〇〇分まで		⑥必要期間を記載する
方 法	潜水作業による調査		⑦水路の使用方法について記載する
添 付 書 類 の 内 容	作業計画書、その他別紙のとおり		⑧添付する書類の内容を記載する
現 場 責 任 者	住 所	東京都〇〇区〇〇〇 □-□	⑨現場事務所等の住所、連絡先を記載する
	氏 名	乙野 次郎	電話 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
※ 第 号			
水路使用許可証			
上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。			
条 件			
年 月 日			
警視庁 警察署長			

注 ※印欄は記載しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

記載要領

- ① 警察署の窓口申請をする日を記載します。
- ② 申請する警察署名を記載します。申請は、水路使用の許可が必要となる行為に係る水路を管轄する警察署長にすることになっています。当該水路が2以上の警察署長の管轄にわたるときは、そのいずれかの警察署長に申請することができます。
- ③ 申請者は、行為の主体となる者です。法人等の場合は、代表者の氏名も記載します。
- ④ 「〇〇川の護岸工事」、「橋梁の点検作業」、「水防訓練」など具体的に記載します。
- ⑤ 実際に使用する場所がわかるように記載します。
河川名を記載し、最寄の住所、橋りょう名等を記載します。
例～「〇〇川 〇〇区△△ ×-×先 約〇m」、「〇〇川 〇〇橋から〇〇橋まで 約〇m」
- ⑥ 行為のために必要とする最小限の期間を記載します。
- ⑦ 工事又は作業の方法、行事等の参加人員など、水路の使用方法について記載します。「別紙のとおり」として実施計画書等を添付することもできます。
- ⑧ 添付する書類の内容を記載します。多数の書類を添付する場合は、一覧等を作成し、添付する書類の内容がわかるようにします。
- ⑨ 使用の現場における責任者を記載します。この場合において、実際の行為に従事する者が責任者になることがないようにします。現場事務所等を設ける場合は、その住所及び連絡先の電話番号を記載します。